

地域福祉活動の充実 平成27年度2号 通巻21号

福祉のひろば

小松学区社会福祉協議会だより

発行 2016. 1. 25

小松学区社会福祉協議会

発行責任者 藤江 良昭

大津市北小松565番地

小松市民センター内

TEL 596-0001



歳末たすけあい募金配分内訳

迎春

今年もよろしくお願い申し上げます。



ご協力 ありがとうございました

小松学区の歳末たすけあい募金

募金総額は 158,544 円でした。

この募金運動は歳末の時期に日頃から援助や支援を必要とする方たちを地域のみinnで支えあい、あったかい地域づくりを目指して行うものです。皆様からお寄せ頂いた募金は12月18日の配分委員会で協議して頂き、民生委員の方々に小松学区内の独居虚弱低所得老人等、福祉団体の方に歳末慰問金としてお渡しして頂きました。

- 1.市社協から・・・分担金 13,035 円
夢の木（障害者施設） 30,000 円とカレンダー
近江舞子しょうぶ苑（高齢者施設）カレンダー
- 2.志賀ブロック(4学区社協)から・・・分担金 7,500 円
身体障害者更生会比良支部 20,000 円
ここ・チャット(障害児放課後ク) 10,000 円
- 3.小松学区から・・・配分額 80,890 円
在宅支援 6世帯(民協さんから) 60,000 円
高齢者見守り世帯(民協さんから) カレンダー
ひらり(小規模多機能Gディ) カレンダー
おりーぶ(社会復帰支援施設) 10,000 円
合計 支出配分額 101,425 円
残額は、市社協共同募金会への剰余金としました。

★ 小松学区・木戸学区人権・社協合同研修会のお知らせ ★

日 時 平成28年2月20日【土】 午前10時から11時50分

(受付 9時30分から)

上 所 木戸市民センター

3階木戸公民館大会議室

講 演

『キれる子・キれない子のお話』

～わが子・地域の子どもを育もう～

子育て 育脳インストラクター

中島 みちる先生

親も子も楽しく育つ（楽育）を実践、紹介して頂きます。

参加は自由です。 多数ご参加ください。

いのちのバトン普及

「いのちのバトン」。それは持病やかかりつけの病院、緊急時の連絡先などの情報を入れたケースを冷蔵庫に保管し、急病などで助けが必要となった時消防署の救急隊員などにその情報をいち早く確実に知らせ、命を守るためのものです。高齢者が安心して暮らせるサポート役となる「いのちのバトン」の普及計画に小松社協も取り組んでいます。すでに北小松自治会 と北比良自治会に配布して頂きました。今後、全自治会に順次配布して頂く予定です。



寺子屋プロジェクト事業の開催

子ども達の夏休み・冬休みの学習支援とみんなで楽しく遊ぼうと題して27年度小松学区社会福祉協議会では、この事業を小松小学校にて取り組みました。夏休みは8月18日・19日・20日・21日の4日間、冬休みは12月24日・25日の2日間、びわこ成蹊スポーツ大学の柴田先生をはじめ多くの学生さんの支援により、宿題をまじえた学習とスポーツを取り入れた遊びを行いました。夏休みの4日間で延べ194人また冬休みには95人の参加がありました。この事業に各種団体の方や一般の方のご支援とご協力を頂きありがとうございました。



また、28年度もこの寺子屋プロジェクト事業を継続、発展していくことについて、皆様のご感想やご提案などのご意見を小松市民センター（小松学区社会福祉協議会事務局）まで頂ければ幸いです。

和邇市民体育館で・第3回志賀健康いきいき祭

昨年11月志賀ブロック社会福祉協議会主催で第3回健康いきいき祭が開催されました。当日は朝早くから子供さんからお年寄りまで沢山の人が参加して下さいました。高齢社会を迎えた昨今、介護や又自分自身の健康について高い関心が寄せられ、血圧測定や握力・片足立等の健康チェック・また血管年齢や骨密度測定と非常にたくさんの方が集まって頂き午後3時の終了時もまだ長い列が出来る程でした。また、在宅看取りと施設看取りの学習会も行われ、皆さん健康について考える1日となりました。

